



推進委員ちば

Vol.407

2025. 4.

千葉県交通安全活動推進センター



【市川地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

2月13日、市川市立八幡小学校前において、警察・関係団体と共に自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。

令和7年 春の全国交通安全運動

期 間 令和7年4月6日(日)から4月15日(火)まで

スローガン ~青だけど 自分の目で見ても たしかめて~

運動重点

- 1 こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- 2 歩行者優先意識の徹底とシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- 3 飲酒運転やながら運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 4 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉北

◆交通事故防止キャンペーン

2月10日、千葉市稲毛区山王地先において、警察・関係団体と共に通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



千葉東

◆交通安全教室の開催

2月6日、千葉文化幼稚園において、PTA参加による「交通安全教室」を開催し、自転車保険の加入促進と自転車用ヘルメットの着用を呼びかけた。



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

2月14日、妙典駅交番周辺において、警察・関係団体と共に、歩行者や自転車利用者へチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



船橋

◆地域交通安全活動推進委員の委嘱式

2月26日、船橋警察署道場において、船橋警察署長から新たに委嘱を受けた推進委員に対し、公安委員会の委嘱状が交付された。



佐倉

◆違法駐車防止活動

2月21日、JR八街駅周辺において、警察・関係団体と共に、交通事故の要因となる路上駐車一掃を目的に、駐車車両へ「ご注意ステッカー」を貼付した。



野田

◆飲酒運転根絶キャンペーン

2月17日、野田市内「いなげや野田」みずき店において、警察・関係団体と共に、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼びかけた。



茂原

◆交通安全キャンペーン

2月10日、剃金西交差点において、警察・関係団体と共に、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



成田

◆通学路の街頭指導活動

2月20日、栄町ふれあいプラザ前交差点において、警察・関係団体と共に、通学時間帯の街頭指導を実施して、児童に交通事故の防止を呼びかけた。



君津

◆自転車安全利用キャンペーン

2月20日、JR君津駅南口において、警察・関係団体と共に、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車利用時の交通事故防止を呼びかけた。



勝浦

◆飲酒運転根絶キャンペーン

2月12日、総野小学校正門前において、警察・関係団体・小学校関係者と共に、通行する車両にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼びかけた。



鴨川

◆新入学児童への反射材等の贈呈

鴨川市教育委員会に、市内全小学校の新入学児童へ配布する反射材と、交通ルールを学ぶ塗り絵を贈呈した。



富津

◆高齢者交通安全教室の開催

2月20日、富津市「大堀2区集会所」に集まった高齢者を対象に、自転車用ヘルメットの着用と自転車保険の加入を呼びかけた。

2 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和7年2月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	2,019	+123
死 者 数	25 (25)	±0(+1)
負 傷 者 数	2,367	+122

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死 者 数	前 年 比
1	神奈川	33	+ 2 0
2	北海道	25	+ 1 6
2	千 葉	25	± 0
4	東 京	21	± 0
5	茨 城	18	+ 6
5	大 阪	18	- 2
7	埼 玉	17	+ 9
7	兵 庫	17	- 5
9	静 岡	16	+ 4
9	福 岡	16	- 2

○全国の死者数 423人
(前年比 +18人、+4.4%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両単独が10件(40.0%)と最も多く、次いで車両対歩行者が9件(36.0%)、車両相互が6件(24.0%)であった。
このうち、自転車関連事故の内訳は車両相互が4件であった。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が8件(32.0%)、夜間が17件(68.0%)で夜間の発生が多い。
- 昼間の類型別では、車両単独が6件(75.0%)、車両相互が2件(25.0%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が9件(52.9%)、車両相互及び車両単独がそれぞれ4件(23.5%)であった。

3 年齢層別死者数

- 年齢層別では、高齢者が13人(52.0%)と最も多く、次いで30歳代、50歳代及び60歳代～64歳代がそれぞれ3人(12.0%)、若者が2人(8.0%)、40歳代が1人(4.0%)であった。

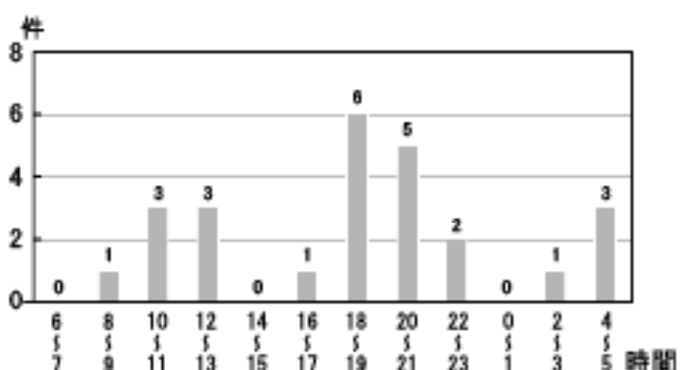
4 状態別死者数

- 歩行中死者及び四輪乗車中死者がそれぞれが9人(36.0%)、自転車乗用中死者が4人(16.0%)、二輪乗車中死者が3人(12.0%)であった。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は5人(55.6%)であった。

5 法令違反別発生状況

- 運転操作不適が11件(44.0%)と最も多く、次いで前方不注意が8件(32.0%)、信号無視及び動静不注意がそれぞれ1件(4.0%)、その他の違反が4件(16.0%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公 益 財 団 法 人 千 葉 県 交 通 安 全 協 会
千 葉 県 交 通 安 全 活 動 推 進 セ ン タ ー
ホームページ <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千 葉 市 美 浜 区 浜 田 2 丁 目 1 番 地
千 葉 県 警 察 本 部 交 通 部 運 転 免 許 本 部 内
TEL 043-271-8481